

◆ 夏休みの学校園ボランティア活動

夏休み期間中、幼稚園や小学校から要請があり、飼育動物の餌やりや、花壇の水やりをグループわの学校園支援活動で行いました。幼稚園 13 園、小学校 14 校へ、延べ活動日数は 111 日、延べ活動人数は 117 名で昨年から大幅に増えました。たくさんのボランティアの皆さんが活動されました。

◆ 水やりと動物のお世話をしました



8 月 10 日と 13 日、岩岡幼稚園に行きました。シマリスはかわいいけどすばしくて、気が抜けません。夏の花壇は、水をやると葉っぱがピンと元気になります。

◆ 西須磨小の花壇・コンテナの草引きしました



9 月 5 日と 8 日、KSC 現役「村雨」の皆さんとグループわ須磨区会「拡大村雨」の皆さんが集まり、協働で実施しました。阪神・淡路大震災後に校舎は建て替えられすっかり様子が変わっていました。現役の伊賀元俊さん（国際 29 期）は「久しぶりの母校」ということで、張り切って作業されていました。

◆ 夏休み中の活動

さまざまなボランティアグループが支援活動をしました。その中の「わらい届け隊」と「ゆめのつづき」を紹介します。

◆ 夏休みの子どもたちと～わらい届け隊

今年も、夏休み中の子どもたちと交流を重ねてきました。新型コロナウイルスの再拡大が心配されましたが、どの子どもたちも元気いっぱい、弾ける笑いに、私たちもうれしくなりました。

7 月 16 日は、島村千恵子さん（健福 21 期）が主宰するこども食堂「なかみち・こみち」の 5 周年記念イベントがありました。8 月 4 日は、岩岡児童館の夏休み行事に参加しました。18 日は、井吹北ふれまち協の「夏休み子ども広場・大道芸がやってきた」に参加しました。子どもたちがチンドン屋さんやマジックショーに加わり、前に出て一緒に歌ってくれました。頭の体操やマジック教室を楽しみ、パプリカ等のダンスも上手に踊っ

ていました。最後のおみやげのいたずらグッズ「サソリのたまご」には大騒ぎでした。



8 月 31 日は高倉台幼稚園のお誕生会に参加しました。びっくりハウスから園長先生が飛び出すと「えーっ？」とおどろき、子どもたちはウクレレとピアノの伴奏で「さんぽ」など元気よく歌いました。このほか 8 月 23 日と 25 日に、井吹北と岩岡児童館で工作教室を実施し、子どもたちは紙染めや皿まわし作りに挑戦しました。少しハードスケジュールでしたが、楽しい夏休みでした。

わらい届け隊 代表 古後健一

◆ 三度目の正直！人形劇公演



8 月 25 日、西区の狩場台児童館で人形劇「三枚のお札」を公演しました。この児童館での公演は一昨年 3 月に実施予定でしたが、新型コロナ第 4 波・まん延防止等重点措置適用期間により、中止となりました。昨年はコロナが少し下火になりかけたので 8 月に実施する予定でしたが、何とその日は大雨警報が発令されて、中止になりました。二度あることは三度あると言いますが、今回もコロナ第 7 波のため実施が危ぶまれましたが三度目の正直です。感染対策を十分に行い 3 年越しになりましたが、無事実施することができました。夏休み終盤、宿題もやり終えたたくさんの児童が参加してくれました。子どもたちは山姥に追いかけられて逃げ回る小僧さんを助けようと、逃げた先と反対方向を指して「あっちだ」「こっちだ」と大騒ぎでした。そのあとの「大きなかぶ」の人形劇では、子どもたちも参加して楽しんでもらいました。アンパンマンやスヌーピーなど、自分の好きな人形を手にとって、おばあさん人形と一緒にカブを引っ張り、掘り起こしました。

後片付けの間に、ビックリマジックやクイズなどを行い、大盛りあがりのひと時でした。子どもたちのパワー恐るべし！我々もいっぱい元気をもらいました。

人形劇「ゆめのつづき」 代表 高木博史